

○お知らせ

「第15回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会」開催案内

大会名：第15回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会

テーマ：『いま、あらためて「寄り添う」を考える』

会 期：2018年10月27日（土）・28日（日）

会 場：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目7-2

大会長：玉木敦子（神戸女子大学看護学部教授）

事務局：日本周産期メンタルヘルス学会事務局 安川通子

〒514-8507 津市栗真町屋町1577 三重大学保健管理センター内

電話：080-3622-8911／FAX：059-231-9049

E-mail：mental-3@hac.mie-u.ac.jp

URL：http://pmh.jp/index.html

参加費：正会員5,000円／非会員6,000円／学生1,000円（学生証提示要）

主なプログラム（予定）

【10月27日（土）】

会長講演「『寄り添う』ということ（仮）」

シンポジウム①

「妊産婦や家族の思い：周産期メンタルヘルスに求められているもの」

基調講演「日本周産期メンタルヘルス学会の15年をふりかえって（仮）」

シンポジウム②

「妊産婦のこころを支える：さまざまな場と専門職の役割」

【10月28日（日）】

シンポジウム③

「今あらためて注目したい：明日の周産期メンタルヘルス治療のために」

特別講演「妊産婦の自殺の実態とメンタルヘルスの重要性（仮）」

特別企画「流産・死産を経験した女性と家族の体験、ピアサポート」